

～自然に還るお墓～

樹木葬



現地見学は、いつでもご案内させていただきます。
下記の番号へお気軽にご連絡ください。

ご購入者全員にプレゼント致します

ドリーマーならではの **限定特典**



特典②
ドリーマーで使える
施行割引券
特別割引券
10,000円
Dreamer corporation
株式会社ドリーマー



永代使用料、管理料、
銘板付[1区画 約40cm角]
1名様用 410区画

35万円 (税込)

お問い合わせ・お申し込みは 販売代理
株式会社
ドリーマー高知葬祭館
受付時間 AM10:00～PM6:00 (年中無休 ※年末年始を除く)
〒780-0071 高知県高知市高橋11-24 TEL.088-883-8611
0120-370-983
ドリーマー 樹木葬 検索

花屋の休日

私が乗っている愛車は27年前のクルマになります。
旧車と言われる程古くはないのですが、結構古いクルマです。
古いクルマだけにあちこちにガタが来たり、壊れたり…予定の無い休日はこの古いクルマを自分で修理したり、新しいパーツを装着したりするのが日課となります。
もうこのクルマを購入した金額を修理代が大幅に超える程の修理代がかかっています。
何度か乗り換えを考えた時もありましたが、直せば元気に走ってくれるクルマの事を考えるとこれからも直しながら乗り続けていこう!と思っています。



ここで、かわら版を見てくださっている皆さんにお知らせです!

業務拡大につき生花部社員急募

未経験者でも
親切丁寧に
教えます!!

業務内容

葬祭に関する生花等の装飾を行います。
入荷した切り花の水上げなどの作業や現地への配達、設置、片付け、配達には社用車を使います。



月 給: ¥169,000~ (昇給あり)
勤 務: シフト制(7時間)
休 日: 7日/月
(会社ローテーションによる)
有給あり・リフレッシュ休暇
(上期6日連休・下期5日連休)あり



人生最後のセレモニー、花を添えるお手伝いをしませんか?

ドリーマーと一緒に働いてみませんか?



土日祝日に出勤できる方大歓迎!!

献茶業務(パート)
仕事内容 通夜・葬儀の際にお飲物をお配りします。
式場の案内や控室の清掃を行います。
時 給 950円~1,100円(研修期間中は900円)
時 間 1業務4時間程度(動き易い様、相談に応じます)
資 格 不問

ここで働いてよかったこと(パートさんの声)
●子どもの急な発熱や体調不良で急に休まなければならなくなった時でも対応してもらえる
●生活スタイルに合わせて仕事ができる
●夜のみ・昼のみの勤務もOK!

お問い合わせはコチラ!!(担当鈴木)
0120-370-983

新年あけましておめでとうございます



今年寅年のなかでも60年周期で訪れる壬寅(みずのえとら)にあたる年とされています。
壬(みずのえ)とは、ゆったり流れる大河を表しているようで「決断」の意味をもつ「寅」が重なり、悠々と流れる大河のように冷静沈着な中で、新しいスタートやものごとの決断ができる年とされているそうです。

そんな寅年の方の性格は?

前向きでチャレンジ精神が強く、どんなことにも強い信念を持って挑んでいく傾向があります。たとえ失敗したとしても、めげずに何度も立ち向かっていく姿は頼もしいですね。
昨年に続きコロナ渦ではありますが、虎視眈々とチャンス伺い飛躍できる年になりますよう祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。
本年もよろしくお願いいたします。
そんな私たち2人の今年も続けたい趣味の話を紹介させていただきます。



ながうらは焚き火が好き

コロナ禍でキャンプ需要が伸びているそうです。伴って焚き火グッズも売れているらしく焚き火を趣味としている私にとっては仲間が増えた感じがして喜んでおります。
焚き火にも何種類かタイプがあって、薪を井桁に組んで大きな炎を楽しむ方法から私のように小さな焚き火でマッタリとした時間を楽しむ者まで様々です。
ちなみに私のスタイルを紹介させていただきますと焚き火台の中に薪を2本並べてその間で小枝などの焚き付けで火を起こして少しずつ薪を投下する方法で長い時間焚き火が楽しめます。
この方法だとご飯を炊いたりお湯を沸かししたりする時に補助道具が不要で直接鍋などを火に掛けられるので便利です。調理はアルミホイルに玉葱、芋、キノコ・・・を包んで火に入れるだけですが、本当に美味しくいただけます。皆さんも楽しんでみてはいかがでしょうか?
今回は二次燃焼の焚き火について熱く語りたと思います。



すずきのキャンプデビュー

去年の11月に趣味の仲間たちとキャンプデビューしました。
それまでにコツコツとキャンプグッズを買い集めておりましたので使うのが楽しみでした。当日はキャンパーご用達の薪の店へ薪を買いにいくと、以前お葬儀の担当をさせていただいたご家族の方とばったり。目的地は違いますがお互い安全で楽しいキャンプをとご挨拶。薪を積み込みいざキャンプ地へ～
そこは無料で利用できるオートキャンプ場、それぞれのテリトリーにテントを設置。自分ともう一人はキャンプデビューでしたが後の組はキャンプのベテラン組で設置等、手伝ってもらいながら焚き火用の薪割を…これがまたなかなかの重労働(-_-)昼間からビール片手に薪割もなかなか良いものです。昼は炭火で焼き鳥、夜は焚き火の上で石のプレートを使い肉を焼いたり餃子を焼いたり酒と料理を堪能し、夜も更けてほろ酔い?気分が皆とワイワイしていると、サプライズが!!自分の誕生日が11月だったことを覚えていてくれて手作りのガトーショコラが!皆と仲良く切り分けて美味しくいただきました。いくつになってもサプライズは嬉しいものですね～
この日の為に買ってあったエアマット、どうやって膨らますのかな?と空気入れを忘れたしなあ～と、諦めてキャップの蓋を閉めたまま寝袋の下に敷きこんで寝る(-_-)まあ～体は痛いしテントの中は風でゆれるし寒いわでテントってこんなに寒いのか?寝袋の上に毛布をかぶっても足元が寒くて(笑)朝目覚めるとなんとテントの下にある横のチャックの閉め忘れが判明そりゃ～寒いはずやと…後日談でそのエアマットはキャップ外しておくだけで自然に空気が入るものだったらしく初心者キャンプあるあるに認定しました。



ドリーマー
かわら版
第77号